

# 平成29年度 第1回学校保健委員会



平成29年7月6日(木) 13:30~14:30  
倉敷市立船穂小学校 図書館

今年度の保健のテーマ

情報化社会の中で  
子どものくらしと健康を守る



# 児童のメディア機器利用とインターネットに関するアンケート結果から

メディア機器利用に関するアンケート

児童のみなさんの生活の様子についてアンケートを実施させていただきます。アンケートには学年別の質問がありますので、学年ごとに実施させていただきます。アンケートの結果は、児童のみなさんの生活の様子について、参考にさせていただきます。

1. 学年別の実施時期

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

2. 実施時期に希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

3. 実施時期の希望

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

4. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

5. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

6. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

7. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

8. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

9. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

10. 実施時期、希望する

1. 1学期 2. 2学期 3. 3学期

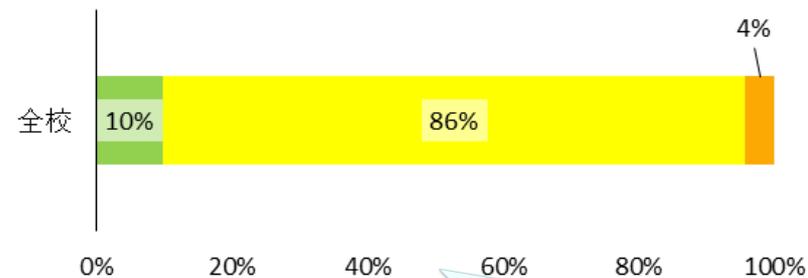
※実施時に必ずお読みください。

アンケート  
実施期間  
平成29年6月13日～19日  
回答数  
340人

## 朝は何時に起きますか。



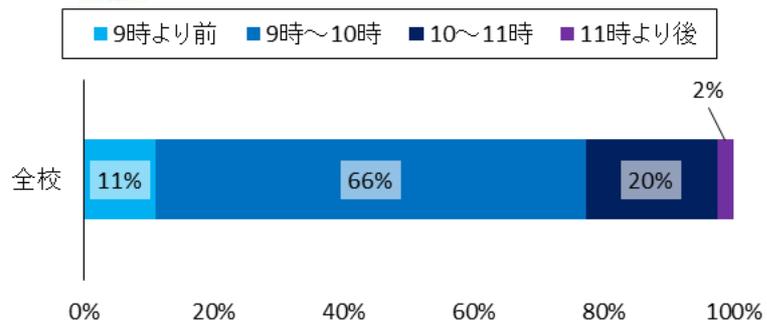
■ 6時より前 ■ 6時～7時 ■ 7時より後



ほとんどの児童が6～7時に起床している。

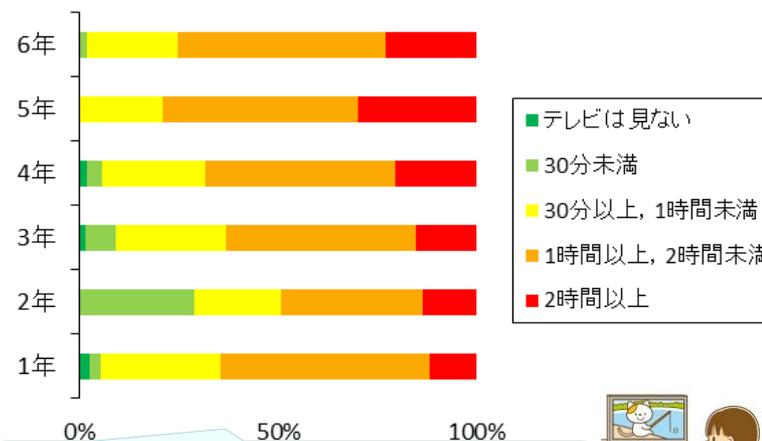


### 夜は何時に寝ますか。



低学年は9～10時に就寝できている児童が多い。  
高学年も大半が10～11時までに就寝できている。

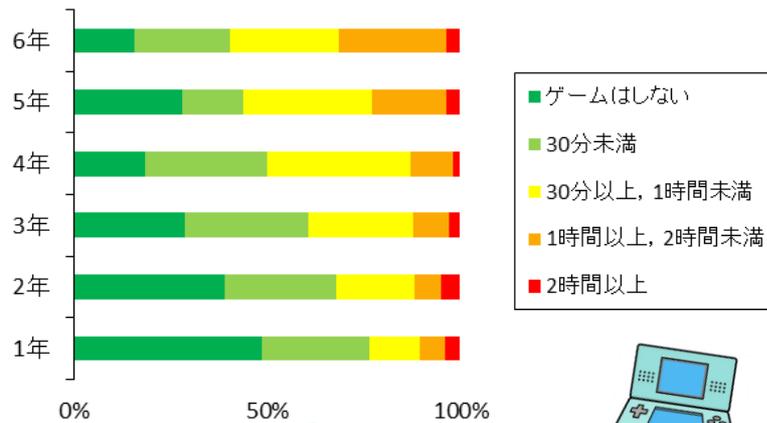
### 普段(月～金)テレビをどのくらい見ますか。



ほとんどの児童が2時間未満。  
高学年になると時間が長くなる傾向。

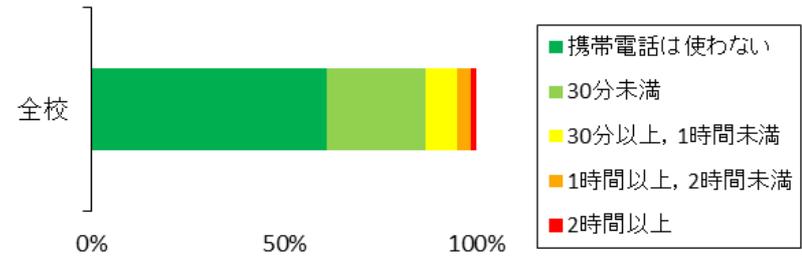


普段(月～金)ゲームをどのくらいしますか。



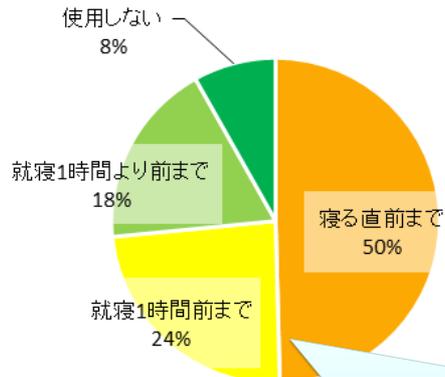
平日はゲームをしない児童が多い。  
高学年に上がるにつれて、時間が長くなる。

普段(月～金)携帯電話(スマートフォン含む)をどのくらい使いますか。



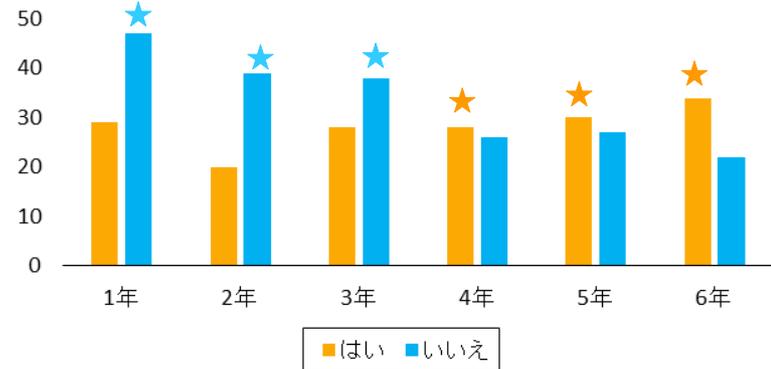
平日は「使わない」「30分未満」  
の児童が半数以上。

**就寝する何時間前まで  
メディア機器を使用していますか。**



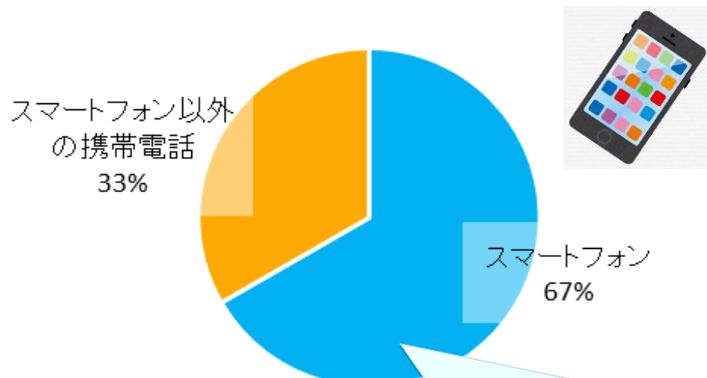
寝る直前までメディア機器を利用している児童が半数。睡眠の質への影響も考えられる。

**お子さんは普段から携帯電話を使用しますか。**



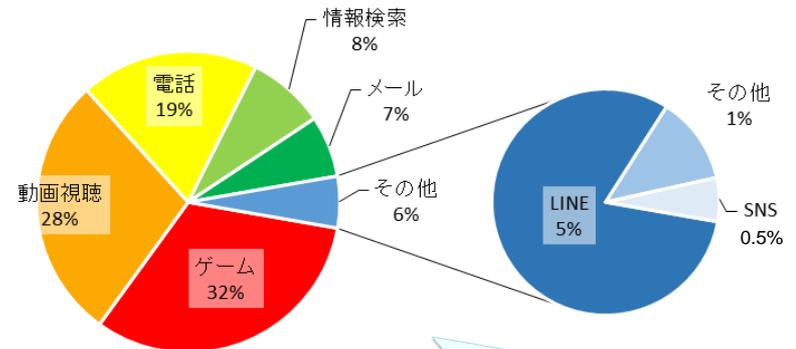
学年が上がるにつれて、携帯電話を使用する児童が多くなっている。

### 使用する携帯電話の種類は何ですか。



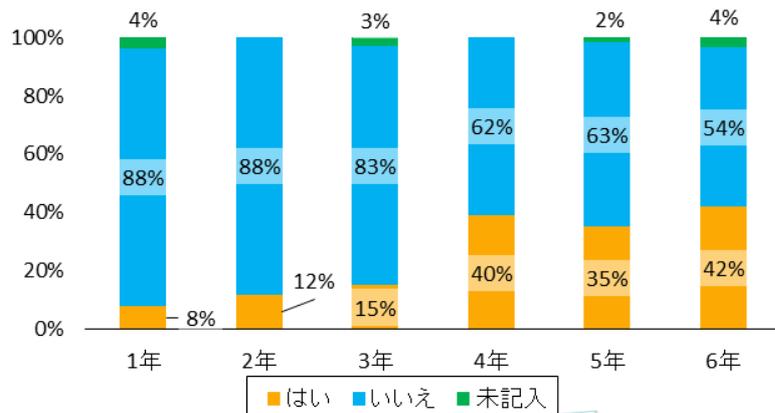
半数以上がスマートフォンを使用。  
ブルーライトの影響も考えられる。

### どのような用途で使用していますか。(複数回答可)



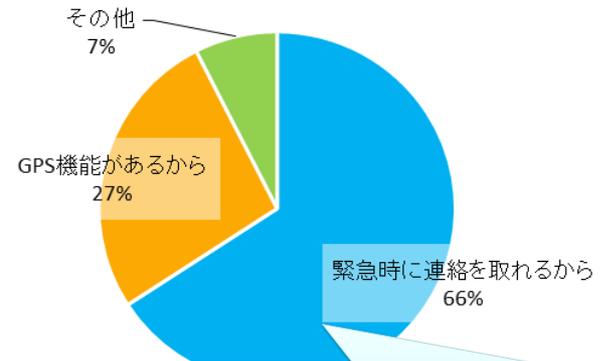
「ゲーム」「動画視聴」が半数以上。  
高学年は「情報検索」に使っている児童も多い。

お子さんに自分用の携帯電話を持たせていますか。



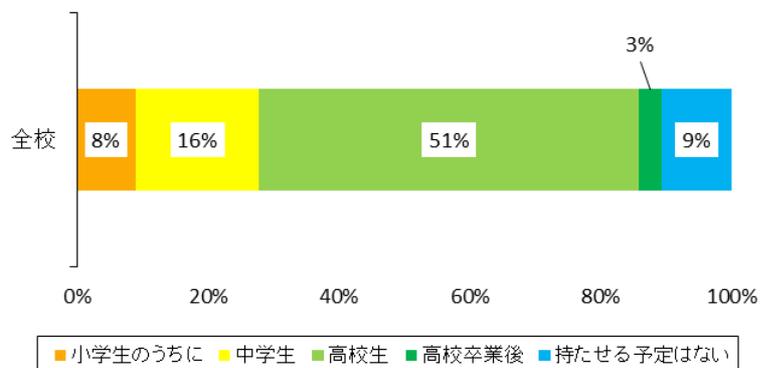
持っていない児童が大半だが、  
高学年の方が所持率が高い。

どのような理由で持たせるようになりましたか。



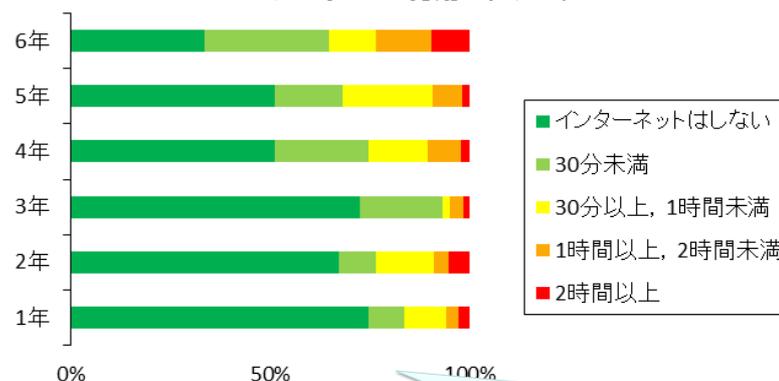
連絡をとる手段としての利便性や、持たせる  
ことで防犯になるという利点がある。

いつ頃からお子さんに  
携帯電話を持たせる予定ですか。



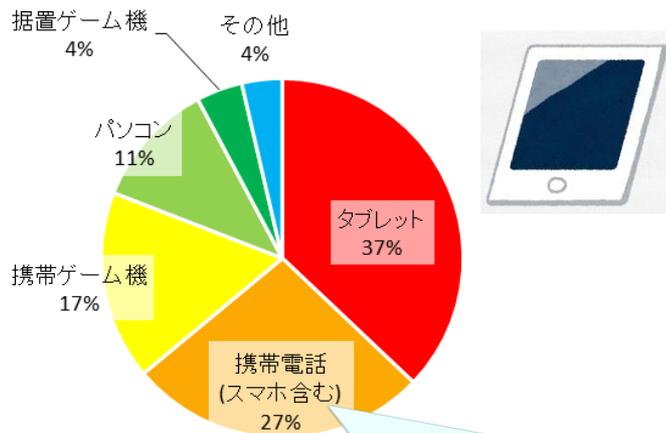
高校生までに持たせる予定の家庭が多い。  
今のうちからメディア機器・インターネットの  
正しい知識を身につける必要がある。

お子さんは1日当たりどのくらい  
インターネットを利用しますか。



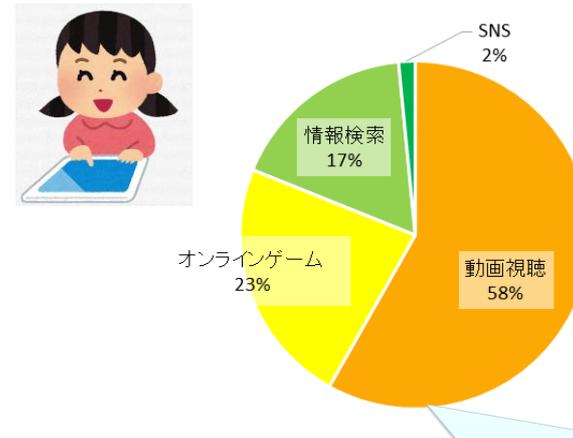
ほとんどが30分未満。高学年の方が使用時間が多い  
傾向にあり、中には2時間以上使用する児童も。

### どんな機器でインターネットを利用しますか。



「タブレット」「携帯電話」が多い。  
気軽にインターネットに触れられる環境。

### インターネットでどんなことをしますか。



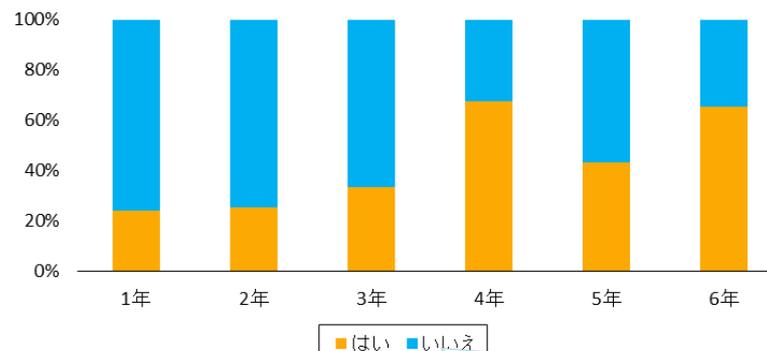
YouTube等での動画視聴が多い。次いでオンラインゲーム。高学年では情報検索やSNSも。

保護者の皆さまは、次のことについて  
どんなことをご存じですか。(複数回答可)



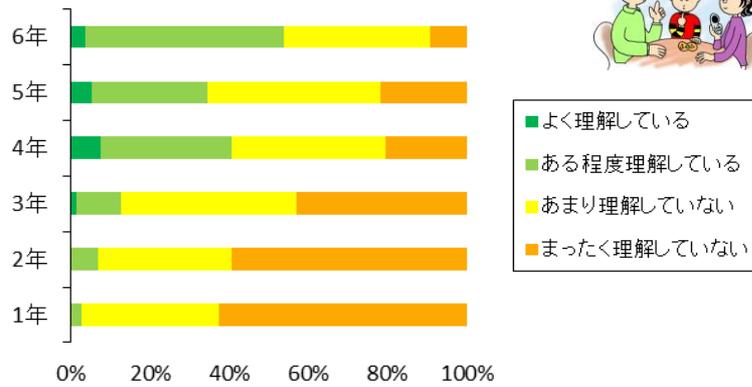
	知っている
①未成年の出会い系サイトへの書き込み、著作権・肖像権侵害などの違法行為	67%
②非道徳的・成人向け情報などの有害情報に関する問題	57%
③SNSなどを介した犯罪被害に関する問題(誘拐・恐喝・性犯罪など)	69%
④インターネット上のコミュニケーションに関する問題(誹謗中傷・ネットいじめ)	81%
⑤個人情報やパスワードなどのプライバシー保護に関する問題	60%
⑥ネット詐欺(ネットショッピングでのトラブル・ワンクリック詐欺など)	75%
⑦ウイルス対策などのセキュリティの問題	65%
⑧クレジットカード使用や課金に関する問題(高額請求など)	69%
⑨過度な使用による日常生活への支障(生活習慣・健康面)	69%
⑩その他	2%

問題について  
お子さんと話し合ったことがありますか。



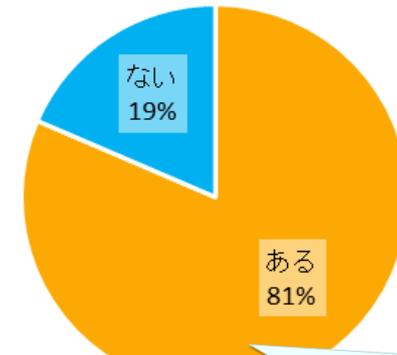
高学年は話し合ったことがある家庭が多い。  
インターネットの使用が増えるにしたがって、家庭  
でも話し合う機会を持つことができている。

問題を理解していると思いますか。



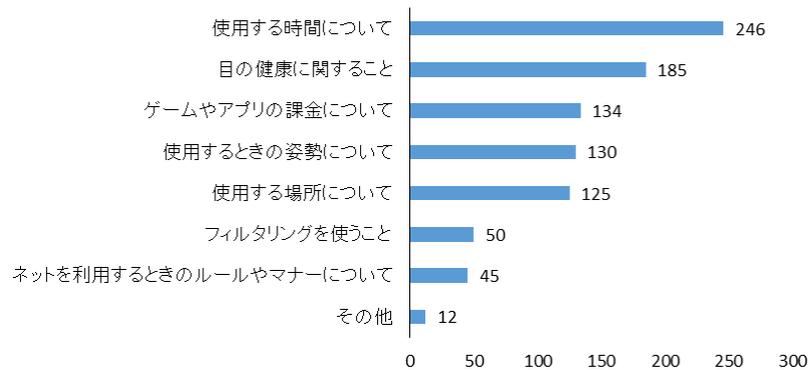
問題について話し合うも、しっかりと理解しているとはいえない現状。

家庭でメディア機器の使用についての決まりがありますか。



8割以上の家庭で決まりがある。決まりのある家庭が昨年より増加している。

### どんなきまりですか。(複数回答可)



「時間」について、多くの家庭で決められていた。

## アンケートのまとめ①

- 学年が上がるにしたがって、メディア機器の利用時間が増える傾向。  
→自分でメディア機器の使用時間をコントロールする力が必要。
- 携帯電話を使用する児童の半数以上がスマートフォン。  
→ブルーライトの健康への影響について意識する必要がある。
- タブレットやスマートフォン等、インターネットが気軽にできる環境である。  
→ネット依存やネットトラブルについて注意する必要がある。

## アンケートのまとめ②

- 1～10年内に児童に携帯電話を持たせる予定の家庭が多い。  
→携帯電話の適切な使い方や、インターネットの知識を今から知っておく必要がある。
- インターネット等の問題について、高学年を中心に家庭で話し合う機会がある。一方で、その危険性について児童の理解は不十分。  
→継続して、メディア機器の上手な使い方やインターネットの正しい知識を伝える必要がある。(家庭と学校の両方)
- ◎メディア機器利用の決まりを作っている家庭が多い。

## 今年度の取組みについて

- ①船穂小ノーメディアデー  
(テレビ・ゲームだけでなく、スマートフォンやタブレット等も含めた取組み)
- ②ネットモラルやメディア機器の健康への影響についての学級活動  
(学年に応じた内容でメディア機器との付き合い方やインターネットの正しい使い方を学べる機会とする。)
- ③PTA人権教育講演会の際、SNS・インターネット等の内容を取り入れる。



情報化社会の中で、自分のくらしや健康を守ることができる児童を育てる。